

いすみ鉄道/小湊鉄道 「菜の花列車旅」

2017年4月





いすみ鉄道「第二五之町踏切」

千葉房総のいすみ鉄道に初めて乗ったのが先月3日。その時は菜の花があまり咲いていなかったもので、4月になるのを待って再度やって来ました。今回の目的は、いすみ鉄道「第二五之町踏切」です。この小さな田舎道を横切る踏切は、なぜか鉄道ファンに大人気のスポットで、もはや聖地と化しているようです。

一般に知られるようになったのは、撮り鉄たちの崇拝する鉄道写真家「中井精也」の写真が発端です。中井精也のことを調べてみれば、NHK BSプレミアムに「てつたび」という番組を持っていて、毎月一回、写真を通してローカル線の魅力を紹介しています。言うなれば、岩合光昭「世界ネコ歩き」の電車版。「てつたび」も「ネコ歩き」も、好きな人は録画して何度でも見たがるたまらない番組のようでした。

時間は12:30、「[第二五之町踏切](#)」に到着しました。この踏み切りの売りは何もないこと。いすみ鉄道のキャッチコピーである「ここには、何もないがあります。」を具現化したような風景で、写真撮影に当たっては、小さな踏切の上に広がる大きな空をテーマにするのがポイントです。

そうは云っても土手には菜の花が満開で、青い空を主役にするのか黄色い菜の花を主役にするのか迷います。しかも、電車のダイヤは一時間に一本程度、2時間も3時間も粘る根性は到底なく、上りと下りの電車を合わせてもシャッターチャンスはごく僅かです。



写真の撮り方(「前ボケ」)

ところで、写真の基本は手前の被写体にピントを合わせること。その逆に、奥にピントを合わせ手前をぼかす技法は「[前ボケ](#)」と云い、ちょっとした芸術的な写真に仕上がります。もっと高度なテクニックは流し撮りなのですが、私にその技術はありません。

結局、最初にやって来る上り電車はオーソドックスな構図で周りの風景に溶け込む電車の姿を撮影し、10分後に通過する下り電車では、低い角度から迫力のある電車の姿を捕らえようと思いません。

しかしながら実際に撮影してみれば、古い昔のコンパクトカメラでは連写の速度が追いつかず、スマホで撮った写真はややピントに難があり、動く列車を思うように捕らえることができません。かと云って、高級一眼デジタルカメラを買う余裕も無く、想い描いた写真のイメージは自分の心の中にしっかり仕舞っておこうと思います。

撮った写真を確認してみれば、「あ！架線がない！」。これが電車ではなくディーゼルカーだったことに気付いたのは家に帰ってからで、今更(いまさら)ながら、あまりの知識不足に赤面してしまいます。どうりで空が大きく感じられた旅でありました。



小湊鉄道(石神菜の花畑)

せっかく千葉房総までやってきたので、小湊鉄道の「トロッコ列車」にも乗ってみたいと思います。確実に席を確保するには、インターネットで事前に乗車整理券を入手しておく方法があり、ちゃっかり1週間前に予約を済ませておきました。乗車時間は11:36、養老溪谷駅始発の上り列車「里山トロッコ2号」です。

客車は4両編成で、中央の2両目と3両目が窓の無いオープンタイプの展望車。今日は天気もよく、心地良い春の風と一体化した感覚が楽しめると思います。先頭で牽引するのは、外観は蒸気機関車ですが、中身はボルボ製クリーンディーゼルエンジンを搭載した最新型、エンジンの排気量は12,780ccで大型バスとほぼ同じです。煙突にはわざわざ煙を出すための発煙装置まで備えていて、これに乗って旅をすれば子供の絵本の主人公になった気分です。

乗車前に立ち寄るのが**石神の菜の花畑**、広い菜の花畑の真ん中を列車が通る有名な撮影スポットです。無料駐車場も用意されているのですが、養老溪谷駅から道なりに1km程の場所なので歩いて15分程度で到着します。

到着してみれば、まさに見渡す限り菜の花で、一面黄色に光っています。その真ん中に一本の線路が走り、撮影場所に困ってしまいます。結局、最初の下り列車はいつもどおり遠めから、次に来る上りの列車は線路脇の菜の花にピントを合わせ、列車をぼかして撮影しようと思います。



飯給(いたぶ)駅

養老溪谷駅に戻り、**トロッコ電車**に乗り込みます。駅を出てすぐに、先ほど行った石神の菜の花畑を通ります。車内のあちこちでいっせいに歓声が起こり、社内に差し込む光は、きらきらとした黄色に変わります。里見駅到着は12:08、32分間の楽しいトロッコ旅でした。

里見駅ではおにぎりを購入し、隣の飯給(いたぶ)駅まで里山を散策しようと思います。**飯給駅**へはゆっくり歩き、40分程で着きました。



世界一広〜い女子トイレ

この駅の名物は広さが60坪以上あるガラス張りの世界一広〜いトイレ(自称)。残念ながら、ここは女子専用トイレであって、まるで沖縄の神を祀(まつ)る男子禁制の御嶽(うたき)のようです。

今の時間は13:00。13:17には上り普通列車が停車し、その15分後には下りトロッコ列車が通過する筈です。駅両脇の二本の桜は蕾のままで残念ですが、手前の田んぼには銀盤のように水が張られ、写真撮影の準備はすっかり整いました。



第二五之町踏切(いすみ鉄道)



石神菜の花畑(小湊鉄道)



養老溪谷駅(小湊鉄道)



トロッコ電車(小湊鉄道)



里見駅(小湊鉄道)



飯給(いたぶ)駅(小湊鉄道)



月崎駅(小湊鉄道)

いすみ鉄道/小湊鉄道「菜の花列車旅」

2017年4月5日

著者:梶原正範

mail:hanadayori@okinawa.zaq.jp

http://hanadayori.html.xdomain.jp